

しんみどり 新碧

糸魚川で穫 初収

新潟県オリジナル日本梨品種



クローズアップ振興局

糸魚川 振興局
振だより

県糸魚川地域振興局からのお知らせ

〒941-0052 糸魚川市南押上1-15-1
Tel 025・553・1843
Fax 025・552・9944
E-mail ngt112010@pref.niigata.lg.jp
URL https://www.pref.niigata.lg.jp/site/itoigawa/

10月20日 いといがわヒスイSAKEMまつり 市内五歳の地酒味わう

糸魚川市内の五歳の地酒を味わおう！

令和6年10月20日 午後0時30分(午前9時45分受付開始)
【第1部】午前10時〜
【第2部】午後1時30分〜

分り同4時(同1時15分受付開始)
○会場 ヒスイ王国館 2階
大ホール(糸魚川駅隣接)
○入場料 1500円(前売り)

(当日)2000円
※当日券は会場でお買い求めください。
○内容
①糸魚川エリア「五歳の地酒」試飲コーナー
②きき酒チャレンジ
③飲食・物販コーナー

○前売りチケット販売場所
コンビニへ全国のセブンイレブン
店内のマルチコピー機で、チケット↓セブンチケットを選択↓「いといがわ」でキー

ワード検索しますと表示されます。
糸魚川市内
糸魚川五歳の会事務局(糸魚川商工会議所内)、ヒスイ王国館、糸魚川小売酒販組合加盟店

販売期間: 8月17日(土)〜10月19日(土)まで(売り切れ次第終了)
【問い合わせ先】糸魚川五歳の会(糸魚川商工会議所内) ☎025・552・1225

新潟県は肥沃(ひよ)く、な土壌と春の日照時間の長さ等から新潟市や加茂市、三条市を中心に江戸時代から梨の栽培が盛んで、戦前には生産量日本一となった実績を持つ隠れた「梨王国」でもあります。

県では約30年前より日本梨新品種の育成に着手し、長い年月をかけて育成、選抜を繰り返し、2021年に糖度が高く、大玉で、果面が美しい、青梨の新品種「新碧(しんみどり)」を発表しました。

糸魚川市農林水産業振興協議会(糸魚川市JAえちご上越、糸魚川地域振興局農林振興部などで組織)では、糸魚川地域の新たな園芸ブランド品目の確立を目指し、23年に早川地区の協力農業者の園地に「新碧」の試験樹5本を導入し、試験栽培を開始しました。

今回は「シヨイント栽培」という新たな栽培方法を導入したこと、通常、成園化するまでに2年目、今年植えて2年目の今年、約30個の果実をつけ、途中、カラスの襲撃や、大型のガの襲来に遭いながらも、対策を講じたことで、何とか23個の果実を収穫することができました。

大きいものは直径12センチで重さ760グラムにもなりました。気になる糖度は14度と同じ青梨品種の「二十世紀」(糖度約11度)と比べ、とても甘いことが分か



ります。さらに、石のまじり糸魚川市のシンボルであるヒスイをほうふつとさせる特徴ある黄緑色のきれいな果実に仕上がりました。

栽培予定の農業者や関係者で試食を行ったところ、「見た目が美しい!」「すごく甘い!」「みずみずしい!」との意見が寄せられ、とても好評でした。

今後はさらなる苗木の導入が予定されており、生産量の増加が見込まれます。あと5年もすれば、市民の皆様にも食べていただけるくらいに量が収穫できるのではないかと期待しています。

今後も地域一丸となって、皆様に翡翠(ひすい)色の美しくおいしい青梨「新碧」をたくさんお届けできるように、産地づくりとブランド確立を目指していきます。

■本記事への問い合わせ先 糸魚川地域振興局農林振興部普及課 ☎025・553・1906

